

12月

[http://www.netlaputa.
ne.jp/~yamanote](http://www.netlaputa.ne.jp/~yamanote)

あたたかい介護をお届けします

まごころサービスだより

●発行 NPO法人東京山の手まごころサービス
 ●編集 広報 〒169-0075 新宿区 高田馬場1-32-7 信ビル 301
 ●受付 3205-6813(留守電共)・3205-7900 FAX 3205-6766

介護の人材不足と 外国人介護者導入拡大は 妥当でしょうか

代表 服部万里子

9月の長雨が終わつたと思ったら、あつという間に立冬が過ぎ、北のほうから雪便りが届く季節になりました。空気が乾燥している日が多いので、お部屋の加湿に留意して、暖かく過ごしたいだけれどと思います。

さて、国会では外国人労働者の受け入れ拡大をすすめています。介護職についていって、今まで、①「《EPA（経済連携協定）》インドネシア、ベトナム、フィリピンから来日、働きながら介護福祉士をめざす」②「《留学生》介護をめざす留学生が資格を取得して介護現場で働く」③「《技能実習制度》企業からの実習計画申請で最長5年就労できる」といった3種類の採用方法がありました。そこにもう1種類「特定技能」という在留資格が加わることになります。

この対象分野として考えられているのが、人手不足が顕著な「介護、農業、運輸、建設」などの業種。なかでも一番多いのが介護職で、来年から5年間で5~6万人を受け入れる計画です。因みに、介護人材は少しずつ増え続けてはいますが、並行して増え続けているのが要介護認定者で、従つて介護人材が充足されていないという現状があります。具体的には、団塊の世代が75歳以上になる2025年には「介護難民」が大量に発生するといわれています。

そうした中、考えられたのが、新在留資格「特定技能1号」「特定技能2号」の導入です。「1号」は在留期間の上限は5年、資格者としての条件は、日本語能力や知識経験があり、専門技能の試験をクリアした外国人が対象。但し、家族の帯同は基本的に認められていません。「2号」は在留期間の上限がなく、資格者としての条件は、技能が必要な業務に就く外国人が対象で、配偶者と子どもの在留も認められています。但し、未だに具体的な情報がすべて出ているわけではないので、判断材料としては不十分で、先を見通

せる段階にはなっていません。労働者への門戸を広げるにあたり、周辺の整備や受け皿が整つていなかっため、事実上、技能実習制度の在留期間延長に過ぎないという声もあがっています。人材の育成には時間と労力が必要です。その点をないがしろにして、数合わせだけの施策では、ほころびが出るのは目にみえています。

実際、10月以降の「訪問介護・生活援助月のサービス回数」の全国平均を基準にしたケアマネジャーへの締めつけや、介護保険の報酬引き下げなどにより、居宅介護事業所は運営に悪戦苦闘しています。人に向き合う訪問介護員の仕事に未来を与えてこそその介護事業ではないでしょうか。



■NPO 法人東京山の手まごころサービスの 地域活動（平成 30 年 11 月）：西野 智子副代表

まごころサービスでは年間を通して、服部代表を中心に、担当理事（江黒ならびに宮永）が戸塚地域福祉会議の委員として参加し、多様な活動団体との交流を通して地域支援活動を行っています。

＜戸塚地域福祉会議活動報告＞

●ミニ勉強会

11月14日(水)戸塚地域センターにおいて、ミニ勉強会「人を育て共に生きる YMCA の取り組み」が開かれ、まごころサービスからは、江黒、宮永の両理事が出席いたしました。

若者の育成やグローバルな視野をもった「地球市民」の育成に力を注いでいる YMCA の活動には、古くから定評があります。障がい児ならびに障がい者プログラムとして、野外活動、余暇活動、体育活動なども先駆的に行ってています。どのような分野でも何を行うにしても、まずは人ありきです。しかしながら介護の人材不足と同様に、YMCAにおいてもボランティア要員が足りないという問題を抱えています。1880年（明治13年）創立より、社会から必要とされる課題を見出し、地道な活動を継続している伝統ある団体でも悩みは変わりないようです。

●街の達人にスゴ技を教わる「ばばゼミ」（主催：高田馬場新聞）

高田馬場・早稲田エリアにある飲食店などの店舗、会社、団体が自分たちの専門知識やノウハウを同エリアの居住者、勤労者、学生などに提供するイベント。プロの専門知識を生かした講座を体験型のワークショップ形式で行い、5回目となる今回は11月17日(土)～30日(金)の期間に10の講座が開かれました。以下に一部を紹介いたします。

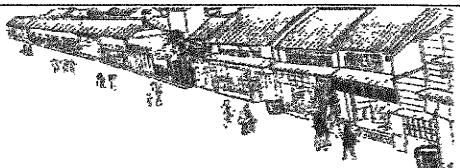
- ◎中国茶の楽しみ方
- ◎手描きのオリジナルエコバック作り
- ◎肩甲骨はがし体験
- ◎美容鍼で顔やせ＆リフトアップ
- ◎日本酒講座
- ◎世界に1つだけのオリジナル絵本教室、など。

※主催者は「教室情報は随時追加していく」とのこと、「高田馬場新聞のフェイスブックやツイッターを見ていただければ」と呼び掛けています。



教えてご隠居さん

知らぬことあらば「ご隠居に聞け」とばかりに今日もまた
“八つあん”がやってきた、さて。【意外に多い冬場の食中毒】



八つあん『食中毒というと梅雨や夏場のイメージがありますけど、冬場も多いそうですね』

ご隠居『注意する必要があるのは、ノロウイルスだ。症状は下痢や嘔吐で、それにより脱水症状を起こす。従って、抵抗力のない高齢者の場合、重症化しやすい』

八つあん『どうやって予防すればいいですか』

ご隠居『食中毒の原因菌やウイルスは加熱処理をすると死滅させられる。つまり、よく火の通ったものを食すということ。年末年始となれば、生活のリズムが崩れやすい時期で、おまけに外食や出前をとったりする可能性も多々ある。なので、手洗いを徹底することで、食材に菌をつけないようにすること。ちなみにノロウイルスに関しては、アルコールの消毒ではあまり手洗いの効果がないので、石鹼をおすすめする』

八つあん『ノロウイルス感染症の症状といいますと』

ご隠居『まず、12～72時間の潜伏期で発症するといわれている。場合により38℃程度の熱を伴うこともある。通常は2～3日で改善するが、便からはウイルスの排出が2週間程度続くこともある』

八つあん『とにかく早めに病院に行くことですね』

ご隠居『そう、医者の指示に従うこと。高齢者のように基礎体力の弱い人は、体力が消耗しないように留意。おかゆ、スープ、煮込みうどん等、消化のよい食べ物を摂ること。そして、脂肪分の多いものや、繊維が多くて消化しにくいもの、香辛料のような刺激物は控えることだ。因みに、ノロウイルスの菌がタオルに付着すると冬場など約3週間生き続けるというから、家族であっても、手拭きの共用はしないように』

現場 - ING

- 訪問した際、すでに調理の材料は準備していました。ニュー
スや芸能、スポーツ関係のお話をよくしてくださいます。銭湯で
顔なじみの方とおしゃべりするのが楽しいとおっしゃいます。
- ピンクのシャツにグリーンのジャージを着ている姿は、とても
93歳には見えません。指の運動も欠かさず、日々、健康に留意し
て過ごされています。
- 体調も良好で、最近ではお一人でお台場に出かけられたそうです。今日は、往復ともに都バスを利用して新橋まで外出。旧新橋
鉄道停車場へ行き、携帯のカメラで撮影。その後、駅前周辺を散
策。物産館やSL広場などを見学した後、ご自宅に戻られました。
- ヘルパーが掃除をしている間、Aさんは世間話や料理をされて
います。「入浴するのは大変だけど、毎日入らないと1日が終わら
ない」とおっしゃいます。楽しみは、入浴、お酒、書道、コーラ
スなど、盛沢山です。
- 来週からデイサービスへ行く予定のこと。パソコンが上達す
るようなど、しっかりと予習なさっていました。新しいことに挑戦
する気持ちが若さの秘訣のようにお見受けします。
- 息子さんやお孫さんたちの手厚い介護の様子を生き生きと話
してくださいます。健康に関することに熱心で、ボーリ等を使って
運動されています。日頃から、「無理しない、転倒しない、たんぱ
く質を摂取する」を心がけていらっしゃいます。



地域生活支援事業「まごころこめこめ俱楽部」は、高齢者、障がい者、そのご家族が気楽に交流できる居場所づくりを目的とした、まごころサービスのボランティア事業です。お誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。

賛助会員としてお手伝いいただきありがとうございました

●八鳥 瑞美様

(平成30年11月現在)

朗読とXMas歌を楽しむ会 年忘れ

【日時】 12月20日(木) 13時半

～15時半(受付13時より)

【会場】 新宿けやき園・1階ホール
(百人町4の5の1) 高田馬場駅
より徒歩8分

【朗読】三條 由美子氏(表現よみ朗読家「私の部屋」主宰)

【ピアノ演奏】仲里 潔子氏(日本音楽療法学会認定・音楽療法士)

【後援】新宿けやき園

【協力】新宿区社会福祉協議会

【会費】100円

【定員】40名

【申し込み・問い合わせ】03(3)6813事務局迄
205)

(3)

訪問介護員大募集中!

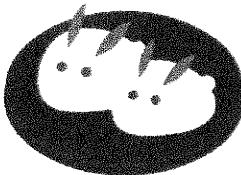
ヘルパーさんが不足しています。お

知り合いで、お友達、ご親戚の中に協力

会員として登録可能な方がいらっしゃいましたら、経験や資格の有無に関わらず、ご紹介いただければ幸いです。

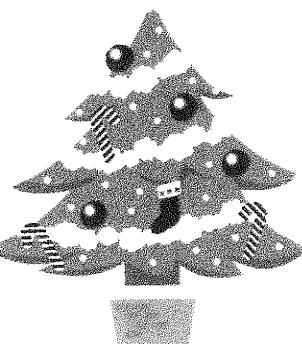
また、家の得意な方も歓迎いたします。なお、心ばかりではじりますが、

謝礼を用意しております。(事務局)



活動実績報告

活動時間(平成30年4月～9月)



平成30年	9月	4月～合計(時間)
移動支援	286.0	1959.8
介護保険	329.5	1979.5
回復・リフレッシュ	21.0	167.5
自費マイプラン	374.0	2179.4
重度訪問介護	225.5	1213.0
居宅介護	904.4	5818.5
同行援護	494.0	3232.0
日常生活支援総合事業	197.5	1321.5
総計	2831.9	17871.2

年末年始休業のお知らせ

東京山の手まごころサービス事務局は12月29日(土)～1月4日

(金)迄休業とさせていただきます。この間のご連絡につきましては、留守電03(3205)6813(3)6813利用をお願いいたします。

カレンダーをお届けする季節になりました。例年と違つて和暦のない珍しいカレンダーです。平成の終わりまでわずかとなり、ふるさと納税なども平成に因んだ返礼品に工夫を凝らしているようです。年間を通して自然災害が多かつたことから、何か落ち着かず、不安感が蔓延した年でもあります。年末が近づくと、身辺を見回しては「断捨離は体力気力があるうちに」と何度も自分の決意を新たにしていました。年末が近づくと、身辺を見回しては「断捨離は体力気力があるうちに」と何度も自分の決意を新たにしています。平成を振り返ると同時に、長きに渡る皆様方のご支援ご協力に改めて感謝申し上げます。

西野(智)

編
集
後
記

